

# AED (自動体外式除細動器) を用いた応急手当の要領

AED (自動体外式除細動器) とは… **Automated External Defibrillator** の頭文字を取ったものです。

## 1. 肩をたたきながら声をかける



わかりますか?

## 2. 反応がなかったら、大声で助けを求め、119番通報とAED搬送を依頼

誰か来てください!  
人が倒れています。



あなたは119番通報してください。  
あなたはAEDを持ってきてください。

## 3. 呼吸を確認する

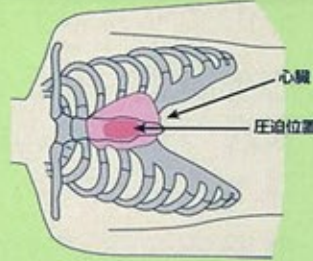
胸と腹部の動きを見て、「普段どおりの呼吸」をしているか、10秒以内で確認します。



## 4. 普段どおりの呼吸がなかったら、すぐに胸骨圧迫を30回行う



胸骨圧迫 30回



胸骨圧迫は胸の真ん中

## 5. 胸骨圧迫の後、人工呼吸を2回行う

約1秒かけて、胸の上がりが見える程度の量を、2回吹き込みます。



人工呼吸 2回

- ・口対口の人工呼吸がためられる場合
- ・一方方向弁付人工呼吸用具がない場合
- ・血液や嘔吐物などにより感染危険がある場合

人工呼吸を行わず、胸骨圧迫続けます。

※ 人工呼吸用マウスピース等を使用しなくても感染危険は極めて低いといわれていますが、感染防止の観点から、人工呼吸用マウスピース等を使用したほうがより安全です。

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返して行います。

## 6. AEDが到着したら

まず、電源を入れる。



ふたを開けると自動的に電源が入る機種もあります。

## 7. 電極パッドを胸に貼る



電極パッドを貼る位置は電極パッドに書かれた絵のとおり、皮膚にしっかりと貼ります。体が汗などで濡れていたら、タオル等で拭き取ってください。



※おおよそ6歳ぐらいまでは、小児用電極パッドを貼ります。小児用の電極パッドがなければ、成人用の電極パッドを代用します。

## 8. 電気ショックの必要性は、AEDが判断する。

離れて下さい。



心電図解析中は、傷病者に触れてはいけません。

## 9. ショックボタンを押す

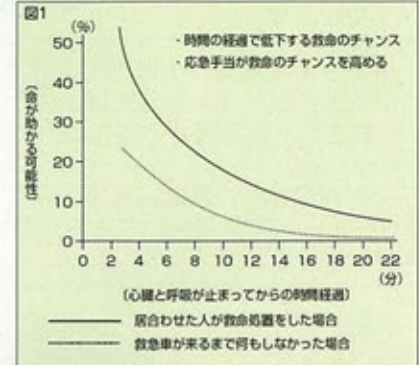
誰も傷病者に触れていないことを確認したら、点滅しているショックボタンを押します。



ショックボタン

以後は、AEDの音声メッセージに従います。

## 救命の可能性と時間経過



Holmberg M et al. Effect of bystander cardiopulmonary resuscitation in out-of-hospital cardiac arrest patients in Sweden. Resuscitation 47:59-70, 2000. より、一部改定して引用

救命の可能性は時間とともに低下しますが、救急車が到着するまでの間、居合わせた人が応急手当を行うことにより、救命の可能性が高くなります。

## 心肺蘇生のまとめ

胸骨圧迫と人工呼吸の回数は30:2

	位置	胸骨の下半分 (目安は胸の真ん中)
胸骨圧迫	方法	両手 (体型によっては片手)
	深さ	少なくとも5cm (深さは体格に合わせる。目安は小児は胸の3分の1、小学校高学年ぐらいの体格なら5cm)
	テンポ	少なくとも100回/分
人工呼吸	量	胸の上がりが見える程度
	時間	約1秒
	回数	2回

心肺蘇生とAEDの手順は、救急隊に引き継ぐか、何らかの応答や目的のあるしぐさ(例えば、嫌がるなどの体動)が出現したり、普段通りの呼吸が出現するまで続けます。